福看協発第127号
令和8年5月25日

福島県産婦人科医会　会長　様

公益社団法人福島県看護協会
会長　佐藤　博子
（公印省略）

ふくしま助産師実践力向上研修の開催について（通知）

時下、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
本協会の事業推進につきましては、平素よりご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
このたび、福島県の委託を受け、標記研修を以下の内容で開催することとしました。
つきましては、ご多用とは存じますが会員へのご周知について、特段のご配慮をお願い申し上げます。

記

1　ふくしま助産時実践力向上研修
2　ふくしま助産実践力向上研修　ブラッシュアップ研修
3　ふくしま助産実践力向上研修　ブラッシュアップ研修（オンデマンド）

（事務担当　教育・事業課　岩田　☎024-934-0512）

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修　開催要項

１　目　　的　　卒後２年目から卒後４年目までの助産師が、養成機関で習得した知識をもとに、講義・演習・実践研修を通し、必要とされる基本的な臨床実践能力を獲得するとともに、助産師としてのアイデンティティの確立とモチベーションを自ら高める。また、研修受講者のネットワークづくりにより早期離職を防ぎ、福島県の医療機関への定着をはかる。

２　目　　標　　(1) 助産師教育で学んだ知識・技術を土台に臨床実践能力を高め、助産師として必要な基本的姿勢と態度を理解し実践できる。

(2) 実践をもとに助産観を形成し発展させると共に、目指す助産師像を描き自己のキャリアデザインを描くことができる。

(3) 研修受講者間での交流を通し、情報や思いを共有することで、仕事へのモチベーションを維持・向上させることができる。

３　主　　催　　福　島　県

４　実 施 者　　公益社団法人福島県看護協会

５　開催期間　　令和８年８月７日（金）～12月11日（金）

＊ 期間内の決められた８日間。別紙「プログラム」参照

＊ 不測の事態で集合研修が中止となった場合の予備日：11月19日（木）

６　会　　場　　(1) 集合研修、報告会

福島県看護会館みらい（郡山市本町一丁目20番24号）

(2) 集合研修

福島県立医科大学　スキルラボベーシック（福島市光が丘１番地）

(3) 実践研修施設（後日決定）

・病院、クリニック

・周産期センター

・助産所

７　受講資格　　次の要件を全て満たす助産師

(1) 福島県内の施設に勤務している助産師

＊産科勤務または今後周産期領域で勤務する予定の者を含む

(2) すべてのプログラムの受講が可能である助産師

(3) 助産師養成機関を令和５年３月から令和７年３月までに卒業した助産師

8　定　　員　　20名　（応募多数の場合は調整あり）

9　研修内容　　別紙プログラムのとおり

(1) 集合研修（講義・演習）　＊CLoCMip®レベルⅢ必須研修対象　5研修　研修プログラム参照

(2) 実践研修（各施設で見学・実践する）

(3) 報告会（研修のまとめ）

10　受講料　　無料

11　必要経費　　保険料　3,610円（研修補償制度「will&e-kango」2026年度に加入）

研修初日（8月7日）に現金で釣銭のないようにご持参ください。

＊スキルラボ集合研修・実践研修中のケガ、機材等破損・損害時の補償のために加入します。

12　申込方法　　福島県看護協会ホームページ「教育研修管理システム」（EZセミナー）から申込をする。（研修コード：310S）

＊申込の際、事前に「マイページ」の開設が必要です。

13　申込期間　　令和8年6月1日（月）～25日（木）

14　修了証書　　全課程（研修・演習、実践研修、研修報告会）を修了した者には、修了証書を交付します。

※CLoCMip®レベルⅢ必須研修対象研修を修了した者には研修修了証書を交付します。

15　その他　　(1) 開催等に関する情報については、「マイページ」でご確認ください。

(2) 会員は「会員証」または「電子会員証」、一般（非会員）は「受講票」を持参し、受講前と受講後に受付を行う。

(3) 止むを得ずキャンセルする場合は、ご連絡ください。

16　問合せ先　　公益社団法人福島県看護協会 教育・事業課

TEL 024-934-0512

〒963-8871 郡山市本町一丁目20番24号

令和８年度ふくしま助産師実践力向上研修　研修プログラム（全８日間）

1. 集合研修

日　時	内　容	講　師・担当	会　場
8月7日(金)			
9：10～9：25	・受付		
9：30～9：50	・オリエンテーション	・福島県看護協会事務局	
9：50～10:00	・開講式　挨拶	・福島県看護協会 会長　佐藤　博子	
10:00～12：00	・【講義】 「キャリアデザインについて」	・福島県看護協会　助産師職能委員会	
13:00～14：30	・【講義】 「女性に対する暴力予防の支援」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象	・公益財団法人星総合病院 法人こども事業部 にんしんSOSふくしま 副主任　白岩　香子	福島県看護会館みらい
14：40～16:10	・【講義】 「分娩期の胎児心拍数陣痛図」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象	・福島県立医科大学 産科婦人科学講座/総合周産期 母子医療センター（母体・胎児部門） 准教授　安田　俊	
16:15～16:30	・研修に関する詳細説明	・福島県看護協会事務局	
8月26日(水)			
9：30～9：55	・受付		
10:00～12:00	・【講義】 妊娠期の助産診断・技術 「胎児の超音波診断」	・福島県立医科大学 産科婦人科学講座/総合周産期 母子医療センター（母体・胎児部門） 准教授　安田　俊	福島県立医科大学スキルラボベーシック
13:00～16:00	・【講義】 妊娠期の看護とアセスメント 「助産師外来について」	・白河厚生総合病院 助産師　田村　亜海	
	・【演習】 胎児の超音波診断	・福島県立医科大学 産科婦人科学講座/総合周産期 母子医療センター（母体・胎児部門） 准教授　安田　俊	

日　時	内　容	講　師・担当	会　場
9月15日（火）			
9：40～9：55	・受付		
10:00～12:00	・【講義・演習】 分娩期の助産診断・技術 「正常分娩時の対応」	・竹田綜合病院 産婦人科看護課長　佐藤　大実	福島県立 医科大学 スキルラボ
13:00～16:00	・【講義・演習】 分娩期の助産診断・技術 「緊急時の対応」（分娩時出血） CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象	・福島県立医科大学 ふくしま子ども・女性医療支援センター 特任教授　神保　正利	ベーシック
10月2日（金）			
9：40～9：55	・受付		
10:00～13:50 （休憩60分を含む）	・【講義・演習】 産褥期の助産診断・技術 「授乳支援」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象	・寿泉堂綜合病院 助産師　鈴木　美智子 石田　眞子	福島県立 医科大学
14:00～16:00	・【講義・演習】 新生児期の助産診断・技術 「新生児の フィジカルアセスメント」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象	・公立岩瀬病院 小児科部長　小笠原　啓	スキルラボ ベーシック
16：00-16：20	・実践研修に関する オリエンテーション	・福島県看護協会事務局	

※　10月2日(金)研修終了後、実践研修に関するオリエンテーション実施。

※　集合研修予備日として11月19日（木）を設定。

2. 実践研修

【時期・時間等】　・10月6日（火）～11月13日（金）のうち研修先施設の指定する3日間

・8：30～16：00（研修先施設により変更あり）

研修分野番号	内　容	研修施設
①	助産師が主体的に行う外来での妊婦ケア (助産師外来)	助産師外来を実施している医療機関
②	ハイリスク妊産褥婦のケア 合併症妊娠などリスクの高い妊産褥婦の助産ケア (MFICU)	周産期センター（MFICU）を有する医療機関
③	ハイリスク新生児のケア NICUで治療・管理されている新生児のケアと母子ケア (NICU)	周産期センター（NICU）を有する医療機関
④	地域での母子ケアと支援 (助産所)	地域の助産所 希望者の近隣の市町村の助産所 ※対象の母子又はその状況により事前に希望した活動に添えない場合があります。

※研修申込の際に希望を確認し、①～④のうちいずれか1分野で実践研修を行います。

3．報告会

日　時	内　容	講師・担当	会場
12月11日(金) 9：30～13：45 （休憩60分を含む）	・報告会 ・研修受講後の振り返りと実践研修の学び等を報告	受講者	福島県看護会館みらい
14：00～15：30	・【講義】 「ブラッシュアップ　プラス　ONE」	・福島県産婦人科医会　副会長 寿泉堂綜合病院　院長補佐 産婦人科 主任部長　鈴木　博志	
15：40～16：10	・閉講式 修了証書交付式		

見本

令和８年度　ふくしま助産師実践力向上研修　研修申込書

所属施設（　　）

ふりがな			
氏　　名			
研修補償制度「will&e-kango」加入必須項目	生年月日	西暦　　年　　月　　日	
	住　　所	〒	
	電話番号 ※緊急連絡にも使用		
助産師免許証番号 ※CLoCMip レベルⅢ必須研修の報告のため			
助産師経験年数	年　　ケ月	産科経験年数	年　　ケ月

研修全体の目標			
実践研修	研修分野番号	①助産師外来　②ハイリスク妊産褥婦（MFICU） ③ハイリスク新生児（NICU）　④地域の助産所	
	希望の研修分野番号 ※希望の範囲で調整する場合があります		学びたいこと
	第１希望		
	第２希望		
	第３希望		
	上記住所以外に実践研修中利用可能な居所（実家等）がある場合は市町村名をご記入ください		（　市・町・村　）

その他（特記事項や気になることがあればご記入ください）

※研修申込の際に添付してください

※PDF にせず Word のまま添付してください

公益社団法人福島県看護協会

ふくしま助産師実践力向上研修　実践研修要項

参考資料

福島県看護協会　教育・事業課

Ⅰ　実践研修の目的・目標

1. 助産師外来

1）目的

助産師外来の機能及び役割を理解し、妊娠期や産褥期のケアに関する知識・技術を習得すると共に助産師としての臨床実践能力を高める

2）目標

(1) 助産師外来の機能及び役割を理解できる
(2) 助産師外来の対象とケアの実施内容が理解できる
(3) 助産師外来における保健指導の内容を理解できる
(4) 助産師外来と医師が実施している妊婦健診の違いを理解できる
(5) 多職種及び他医療機関との連携、地域との連携（保健所・市町村）を理解できる

3）実践研修内容

＊実践研修を受講する研修生の経験により、見学または実施する内容を考慮する。
(1) 助産師外来における妊娠期及び産褥期（新生児）のケア
(2) 助産師外来における妊娠期及び産褥期（新生児）の保健指導
(3) 対象に応じたケア・保健指導の実際
　妊娠期・産褥期の生活に適応するための支援、就労女性への支援、心理社会的支援等
(4) 外来診療における医師との連携
　医師の実施する妊婦健診の実際
(5) 院内各部門（病棟等）・多職種・他医療機関との連携や社会資源の活用

2. 周産期センター（MFICU）

1）目的

周産期センター（MFICU）の機能及び役割を理解し、ハイリスク妊産褥婦のケアに関する知識・技術を習得すると共に助産師としての臨床実践能力を高める

2）目標

(1) 周産期センター（MFICU）の機能及び役割を理解できる
(2) 妊娠期から産褥期までの合併症がある妊産褥婦へのケアについて理解できる
　合併症に関する診断、病態生理、治療、看護計画・ケア等
(3) ハイリスク妊産褥婦に対する身体的・心理的・社会的な支援及び家族への支援について理解できる
(4) 緊急時の母体搬送受け入れ時の対応について理解できる
(5) チーム医療における多職種の役割分担と協働・連携について理解できる
　院内各部門（病棟・手術室・外来・NICU 等）との連携・緊急時の体制・情報共有等
(6) 福島県内の周産期医療体制（他医療機関との連携等）について理解できる

3）実践研修内容

＊実践研修を受講する研修生の経験により、見学または実施する内容を考慮する
(1) ハイリスク妊産褥婦へのケア
　バイタルサイン確認、日常生活のケア（食事・排泄・清潔ケア）周産期管理等
(2) 看護計画内容の把握、家族への支援内容の把握
(3) 緊急時の母体搬送受け入れがあった場合は、見学
(4) カンファレンスへの参加（看護チーム・多職種・他部門等）

3．周産期センター（ＮＩＣＵ）

1）目的

周産期センター（NICU）の機能及び役割を理解し、ハイリスク新生児のケアと母・家族の支援に関する知識を習得する

2）目標

(1) 低出生体重児・早産児の特徴や疾患・病態生理・検査・治療・ケアについて理解できる

(2) 母子愛着形成及び家族への支援が理解できる

(3) NICU と GCU におけるケアについて理解できる

(4) チーム医療における役割分担と協働・連携について理解できる

(5) 福島県内の周産期医療体制（他医療機関との連携等）について理解できる

3）実践研修内容

＊原則、見学を基本とする

(1) ハイリスク新生児へのケア

バイタルサイン確認、日常生活のケア（栄養・排泄・清潔ケア等）

(2) 看護計画内容の把握、家族への支援内容の把握

(3) カンファレンスへの参加（看護チーム・多職種・他部門等）

(4) 院内各部門（MFICU・産科病棟・手術室・小児科外来等）との連携・県内医療機関との連携

(5) 社会資源の活用

4．助産所

1）目的

助産所の機能及び役割を理解し、地域における母子支援に関する知識・技術を習得すると共に、助産師としての臨床実践能力を高める

2）目標

(1) 助産所における母子支援業務と管理運営について理解できる

(2) 助産所のケアの対象である母児とその背景について理解できる

(3) 産後ケア及び乳房ケアを実施する際に必要とされる知識と技術を理解する

(4) 対象者とのコミュニケーションの技術を学ぶ（傾聴の技術）

(5) 助産所と関係機関・関係職種との連携、継続支援について理解できる

3）研修内容

(1) 助産所で実施している産後ケア（宿泊または日帰り等）

(2) 母乳育児推進のための乳房ケア（模型等を使用し実施する内容も含む）

(3) 集団保健指導、サロン等の母子支援の実際

(4) 産後の母児への訪問・市町村関係機関との連携

(5) 母子支援の対象がいない場合は、過去に実施したケアの説明

(6) 助産所の管理運営

Ⅱ 研修時間・休憩時間等

1．研修時間

研修先施設の日勤の始業時間から 16：00 まで

例：日勤の始業時間 8：30　　研修時間　8:30～16：00

原則、研修先担当者と同じ時間に休憩時間をとる

Ⅲ 出欠管理

1．実践研修 報告書にて出欠管理を行う

1）実践研修　振り返り報告書（報告様式 1）

2）実践研修　出欠報告書（報告様式 2）

2．提出方法：①マイページ＞研修（研修コード:310S）＞科目一覧

＞福島助産師実践力向上研修　実践研修（研修コード:310S-5）＞詳細

からダウンロードする

②実践研修終了後 5 日以内にマイページから課題として提出する

Ⅳ 記録について

1．記録用紙　3 枚（1 日につき 1 枚　3 日分）

2．受講者は、研修時間内に記録をする

研修先担当者は、記録内容を確認し、記録用紙の研修先担当者氏名記載欄に印またはサインをする

3．実践研修 3 日目は、30 分から 1 時間程度の振り返り会を実施する

4．記録用紙 1～3 を完成させる。提出方法については別途提示する

Ⅴ 提出書類（実践研修先施設により異なる）

研修先施設指定のものがある場合は、実践研修初日に提出する

例：抗体価検査の結果、誓約書、健康ダイアリー

Ⅵ 誓約書等について

1．誓約書（様式 1）について

・受講者が記入の上、各研修施設へ持参する

2．同意書（様式 2）について

・実践研修先施設で必要に応じて見学や実践の対象となる方に記入いただく

・使用した場合、保管は各施設

・記入した同意書のコピーもしくは原本を対象者に渡すか否かも施設の判断に任せる

3．「ご本人及び家族の皆様へ」（別紙 1）の研修の協力願い文書について

・研修先担当者から対象者に渡してもらう

・複数枚準備し受講者が持参する

Ⅶ　留意点

1．時間厳守のこと

2．服装は研修先施設の指定する服装、上履とする

3．交通費は自己負担とする

4．持参するもの

1)誓約書１枚（様式１）　2）同意書（様式２）　3）ご本人様および家族の皆様へ（別紙１）

4)記録用紙３枚（記録用紙１～３）　5）ネームプレート　6)研修ファイル

7)昼食・水分　8）筆記用具

9)その他（研修先施設で指定されたもの、必要と考えるもの）

※　様式２と別紙１については必要と考えられる枚数（５枚程度）をコピーし持参する

Ⅷ　その他

1．欠席（体調不良時）・緊急時（交通事故等）の連絡について

1）受講者が研修を欠席する場合や緊急事態が発生した場合は①福島県看護協会　と　②自施設にすみやかに電話で連絡する

2）福島県看護協会より、研修先担当者に電話で連絡をする

連絡先　：福島県看護協会　電話番号　024（934）0512

対応時間：8：00～17：00（月）～（金）

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修　開催要項

1　目　　的　　卒後３年～５年目の助産師が、助産師としての臨床実践能力の獲得及び助産師としてのアイデンティティの確立につなげることができる

2　目　　標　　(1)臨床で必要とされる専門的知識を学ぶ。
(2)臨床で経験した事例と研修での学びを具体的に結びつけることができる。
(3)自らの助産観を見直し、再構築することができる。

3　主　　催　　福　島　県

4　実 施 者　　公益社団法人福島県看護協会

5　開催期日

	日程	研修タイトル
①	令和８年８月７日(金)　　13：00～16：10	「女性に対する暴力予防の支援」 「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」
②	令和８年12月11日(金)　14：00～15：30	「ブラッシュアップ　プラス　ＯＮＥ」

※録画したものを別日程でオンデマンド研修としても開催します
詳細はブラッシュアップ研修(オンデマンド)開催要項をご確認ください

6　開催方法　　集合研修：会場 福島県看護会館みらい（郡山市本町一丁目20番24号）
Web研修：オンライン受講（ZOOM）

7　受講資格　　次の要件を全て満たす助産師
(1) 福島県内の施設に勤務している助産師
(2) 助産師養成機関を令和４年３月から令和６年３月までに卒業した助産師
＊産科勤務または今後周産期領域で勤務する予定の者を含む
ふくしま助産師実践力向上研修の受講履歴は問いません

8　研修内容　　別紙プログラムのとおり

9　受 講 料　　無料

10　申込方法　①福島県看護協会ホームページ「教育研修管理システム」（EZ セミナー）から申込をする。

②研修コード　310F・310W を申込む場合、CLoCMiP®レベルⅢ必須研修のため、『研修申込書』を添付して下さい。

※申込には、各自、「マイページ」の開設が必要です。

11　申込期間

	研修コード		研修タイトル	申込期間
	集合	Web		
①	310F	310W	「女性に対する暴力予防の支援」 「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」	令和 8 年 6 月 27 日(土)～7 月 13 日(月)
②	310H	310P	「ブラッシュアップ プラス ONE」	令和 8 年 10 月 1 日(木)～11 月 25 日(水)

12　修了証書　CLoCMip®レベルⅢ必須研修対象研修を受講した場合、研修修了証書を交付します。

13　そ の 他　1）開催等に関する情報については、マイページでご確認ください。

2）受付について

(1) 集合研修の場合、会員は「会員証」または「電子会員証」、一般（非会員）は「受講票」を持参し、受講前と受講後に受付を行ってください。

(2) WEB 研修の場合、マイページで「動画を見る」をクリックすることで受付となります。詳細については福島県看護協会ホームページにてご確認ください。

福島県看護協会ホームページ＞教育研修＞研修情報管理システムのご案内
＞各種資料＞15.WEB 受講ガイド

14　問合せ先　公益社団法人福島県看護協会 教育・事業課

TEL 024-934-0512

〒963-8871 郡山市本町一丁目 20 番 24 号

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修プログラム①
（研修コード　集合研修：310F、Web 研修：310W）

研 修 日	時 間	内　　容
令和８年 ８月７日(金)	12：40～	受付
	12：55～	オリエンテーション
	13：00～	講義 「女性に対する暴力予防の支援」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象 講師 公益財団法人星総合病院　助産師 法人こども事業部　にんしんSOSふくしま 副主任　白岩　香子 ※講義の前後にテストを実施します
	14：30～	休憩
	14：40～ 16：10	講義 「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象 講師 福島県立医科大学 産科婦人科学講座/総合周産期 母子医療センター（母体・胎児部門） 准教授　安田　俊 ※講義の前後にテストを実施します。

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修プログラム②
（研修コード　集合研修：310H、Web 研修 310P）

研 修 日	時 間	内　　容
令和８年 12 月 11 日(金)	13：45～	受付
	13：55～	オリエンテーション
	14：00～ 15：30	講義 「ブラッシュアップ　プラス　ONE」 講師 福島県産婦人科医会　副会長 寿泉堂綜合病院　院長補佐 産婦人科　主任部長　鈴木　博志

※研修申込書は不要です

見本

令和８年度

ふくしま助産師実践力向上研修

ブラッシュアップ研修①　研修申込書

（研修コード　集合研修：310F、Web 研修：310W）

所属施設名		
（氏名）ふりがな		
氏名 （研修修了証に標記）		
助産師免許証番号 （CLoCMip レベルⅢ必須研修の修了報告のため）		
受講希望科目 （2 科目または 1 科目のみの受講が可能です）	女性に対する暴力予防の支援	受講する　・　受講しない
	分娩期の胎児心拍数陣痛図（CTG）	受講する　・　受講しない

※　本研修ではマイページからの受講証明書が発行されません。
　　受講終了した科目に対して、研修修了証を発行します。

※　PDF にせず Word のまま添付してください。

公益社団法人福島県看護協会

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修（オンデマンド）
開催要項

1　目　　的　　卒後 3 年～5 年目の助産師が、助産師としての臨床実践能力の獲得及び助産師としてのアイデンティティの確立につなげることができる

2　目　　標　　(1)臨床で必要とされる専門的知識を学ぶ。
(2)臨床で経験した事例と研修での学びを具体的に結びつけることができる。
(3)自らの助産観を見直し、再構築することができる。

3　主　　催　　福　島　県

4　実 施 者　　公益社団法人福島県看護協会

5　開催期日

	日程	研修タイトル
①	令和８年 10 月 7 日(水)　13：00～14：30	「女性に対する暴力予防の支援」
②	令和８年 10 月 15 日(木)　13：00～14：30	「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」
③	令和９年 1 月 7 日(木)～1 月 20 日(水) 時間制限なく視聴可能	「ブラッシュアップ　プラス　ONE」

※①②は８月７日、③は 12 月 11 日に実施したブラッシュアップ研修の講義を録画した内容を配信します

6　開催方法　　オンデマンド研修

7　受講方法　　Web 受講　（マイページにて視聴）

8　受講資格　　次の要件を全て満たす助産師
(1) 福島県内の施設に勤務している助産師
(2) 助産師養成機関を令和４年３月から令和６年３月までに卒業した助産師
＊産科勤務または今後周産期領域で勤務する予定の者を含む
ふくしま助産師実践力向上研修の受講履歴は問いません

9　研修内容　　別紙プログラムのとおり

10　受 講 料　　無料

11　申込方法　①福島県看護協会ホームページ「教育研修管理システム」（EZ セミナー）から申込をする。

②研修コード　310A・310B を申込む場合、CLoCMiP®レベルⅢ必須研修のため、『研修申込書』を添付して下さい。

※申込には、各自、「マイページ」の開設が必要です。

12　申込期間

	研修コード	研修タイトル	申込期間
①	310A	「女性に対する暴力予防の支援」	令和 8 年 8 月 27(木)～9 月 17 日(木)
②	310B	「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」	令和 8 年 8 月 27(木)～9 月 17 日(木)
③	310C	「ブラッシュアップ プラス ONE」	令和 8 年 12 月 17 日(木)～1 月 5 日(火)

13　修了証書　CLoCMip®レベルⅢ必須研修対象研修を受講した場合、研修修了証書を交付します。

14　そ の 他　1）開催等に関する情報については、マイページでご確認ください。

2）受付について

マイページで「動画を見る」をクリックすることで受付となります。

詳細については福島県看護協会ホームページにてご確認ください。

福島県看護協会ホームページ＞教育研修＞研修情報管理システムのご案内

＞各種資料＞15.WEB 受講ガイド

15　問合せ先　公益社団法人福島県看護協会 教育・事業課

TEL 024-934-0512

〒963-8871 郡山市本町一丁目 20 番 24 号

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修(オンデマンド)プログラム①
（研修コード：310A）

研 修 日	時 間	内　　容
令和８年 10月７日(水)	12：40～	受付
	12：55～	オリエンテーション
	13：00～ 14：30	講義 「女性に対する暴力予防の支援」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象 講師 公益財団法人星総合病院　助産師 法人こども事業部　にんしんSOSふくしま 副主任　白岩　香子 ※講義の前後にテストを実施します

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修(オンデマンド)プログラム②
（研修コード：310B）

研修日	時間	内容
令和８年 10月15日(木)	12：40～	受付
	12：55～	オリエンテーション
	13：00～ 14：30	講義 「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」 CLoCMiP®レベルⅢ必須研修対象 講師 福島県立医科大学 産科婦人科学講座/総合周産期 母子医療センター（母体・胎児部門） 准教授　安田　俊 ※講義の前後にテストを実施します

令和８年度 ふくしま助産師実践力向上研修

ブラッシュアップ研修(オンデマンド)　プログラム③

(研修コード：310C)

研 修 日	時 間	内　　容
令和８年 １月７日(木)～ １月 20 日(水)	時間制限 なく 視聴可能	講義 「ブラッシュアップ　プラス　ONE」 講師 福島県産婦人科医会　副会長 寿泉堂綜合病院　院長補佐 産婦人科　主任部長　鈴木　博志

※研修申込書は不要です

見本

令和８年度
ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修(オンデマンド)①②　研修申込書

（研修コード　①：310A、②：310B）

所属施設名	
（氏名）ふりがな	
氏名 （研修修了証に標記）	
助産師免許証番号 （CLoCMip レベルⅢ必須研修の修了報告のため）	

※　本研修ではマイページからの受講証明書が発行されません。
　　受講終了した科目に対して、研修修了証を発行します。

※　PDF にせず Word のまま添付してください。

公益社団法人福島県看護協会

令和８年度

ふくしま 助産師実践力 向上研修



研修コード：310S

開催期間 令和8年8月7日(金)～12月11日(金)
のうち全8日間
申込期間：令和8年6月1日(月)～25日(木)

場所 福島県看護会館みらい・各医療機関・助産所等

対象 次の要件を全て満たす助産師
(1)福島県内の施設に勤務している助産師
＊産科勤務または今後周産期領域で勤務する予定の者を含む
(2)全てのプログラムの受講が可能である助産師
(3)助産師養成機関を令和5年3月から
令和7年3月までに卒業した助産師

助産師像
助産観を
確立する
チャンス！

最前線で活躍
する講師から
学べる！

受講者同士で
思いや情報を
共有する場に！

福島県看護協会ホームページ「教育研修情報管理システム」(EZセミナー)
よりお申し込みください。詳細は開催要項をご確認ください。
問い合わせ先
公益社団法人福島県看護協会　教育・事業課　☎024-934-0512

主催：福島県　実施者：福島県看護協会

オンデマンド研修も開催します

令和８年度
ふくしま助産師実践力向上研修
ブラッシュアップ研修

開催日

①令和8年8月7日(金)
「女性に対する暴力予防の支援」「分娩期の胎児心拍数陣痛図(CTG)」

②令和8年12月11日(金)
「ブラッシュアップ　プラス　ONE」

申込期間

①令和8年6月27日(土)～7月13日（月）
研修コード　集合：310F　Web：310W

②令和8年10月1日(木)～11月25日（水）
研修コード　集合：310H　Web：310P

※オンデマンド研修の詳細は開催要項をご確認ください

場所

福島県看護会館みらい　or　Web

対象

次の要件を全て満たす助産師
(1)福島県内の施設に勤務している助産師
(2)助産師養成機関を令和4年3月から6年3月までに
卒業した助産師

※産科勤務または今後周産期領域で勤務予定の者を含む
ふくしま助産師実践力向上研修の受講履歴は問いません

最前線で活躍する講師から学べる！

経験と学びを具体的に結びつけるチャンス！

自らの助産観を再構築する！

福島県看護協会ホームページ「教育研修情報管理システム」（EZセミナー）よりお申し込みください。詳細は開催要項をご確認ください。

問い合わせ先
公益社団法人福島県看護協会　教育・事業課
☎ 024-934-0512



主催：福島県　実施者：公益社団法人福島県看護協会